



PTAおやこあんぜん会

発行 / (公財) 富山県PTA親子安全会 編集 / 広報委員会

富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内 TEL (076)433-2094 FAX (076)433-2096 E-mail anzenkai@ch.mbn.or.jp

一人はみんなのために、みんなは一人のために

3つのお願



理事長
みずたにちまお
水谷千万夫

新型コロナウイルス感染症もようやく収まってきました。多くの小中学校・義務教育学校・支援学校で、以前と変わらぬPTA活動が計画されてきており、楽しみにしている児童生徒や会員の方々も多いのではないのでしょうか。そこで、安全で楽しいPTA活動のために、私から「3つのお願い」があります。

① 当会は、PTA活動で何かあった時の補償を第一に優先します。しかし、一番の願いは、安全で事故のないPTA活動が行われることです。コロナ禍で久しぶりに開催するイベントもあるでしょう。第一に、児童生徒や会員の方々の安全への配慮を忘れずお願いします。

② もし何かあった場合、判断に迷う時には遠慮なく当会事務局にご相談ください。早急な書類の提出や手続き等は、より迅速な対応に繋がります。

③ 当会は、PTA主催事業や学校との共催事業での災害に見舞金制度で対応しています。近年、LINE等のSNSで連絡をすることも増えていますが、PTA行事においては、PTA会長名の正式な案内文書を必ず作成するようにしてください。申請する際、必要となります。また、他団体主催のPTA協賛事業においても、PTA会長連名の案内文書があれば、補償の対象になります。

安全で楽しいPTA活動のため、ぜひともこの「3つのお願い」よろしくお願いいたします。

親子安全会はPTA活動をサポートしています！

こんな時にみなさんのお役に立ちます (主な事業)

PTA 活動中のけがや病気に

見舞金(共済金)給付 ※1

PTA 活動中に発生した災害(往復途中を含む)に医療見舞金・後遺障害見舞金・死亡弔慰金を給付しています。



- ★医療見舞金 (災害発生から30日以内に報告)
 - ・疾病分類表により7,000円~90,000円
 - ・内科的疾患(PTA活動に起因).....保護者、教職員など10,000円~
 -児童・生徒など 7,000円~
- ※入院見舞金 (別途給付)10,000円
- ★後遺障害見舞金 (等級判定)
 - (14級)75,000円~(1級)1,425,000円
- ★死亡弔慰金 (災害発生から180日以内)最高額500万円
- ※同一事業内事故の見舞金総額は、3,000万円を限度として給付

親子安全会では、判定委員会を設けて疾病分類表及び後遺障害給付基準に基づき給付を決定しています。

また、会員以外の災害にも対応しています。

- ★ゲストティーチャー・学校支援ボランティア・学校安全パトロール隊・子ども110番の家に関する災害への特別見舞金一律10,000円

PTA 活動中の物損や賠償請求には

損害賠償金給付 ※3

PTA 活動中の災害で会長が責任を問われ、損害賠償金請求を受けた場合に対応しています。



- 法律上の損害賠償責任に基づき被害者に支払う治療関係費、休業補償費、慰謝料、修理費、裁判費用、弁護士費用などもお支払いします。
- ★身体障害1名5,000万円まで (1事故 5億円まで)
- ★財物賠償1事故1,000万円まで
- ★免責額も補てんします。
- ★食中毒に関する補償が除外されましたのでご注意ください。

※PTA会長自身が被った損害や事故等、損害賠償保険適用外の事故については、理事会の審議を経て、特別見舞金(上限5万円)を給付しています。PTA活動中の災害発生に対するPTA会長の不安が少しでも解消できるように設けている制度です。

子どもたちの未来のために

就学奨励金給付 ※2

学費の支払が困難な児童・生徒さんに就学奨励金を給付しています。

- ★小学校奨励生.....年額24,000円(若干名)
- ★中学校奨励生.....年額36,000円(若干名)



返済の必要はありません。

奨励生の申請は年間を通して受け付けています。申請は学校長の推薦が必要です。(各学校にご相談ください)

香典給付 ※4

会員の死亡に際しては香典を給付しています。

- ★児童・生徒、保護者、教職員の死亡 香典10,000円

PTA 活動中の災害に関係なく、病気・事故等の死亡すべてに給付します。

※1~4については裏面の「令和6年度 事業内容」も参考にしてください。



令和六年度 事業内容

- 見舞金（共済金）の給付 ※1
- 就学奨励金の給付 ※2
- 安全教育研修会の開催（二年で県内一巡）
（本年度）

- 9月7日(土) 滑川・上市・立山地区
- 11月5日(火) 小矢部地区
- 11月6日(水) 高岡地区

●講演会の開催（県PTA会員大会にて開催・左記参照）

●会報「PTAおやこあぜん会」の発行（年三回）

●啓発案内書の発行（事業報告書、リーフレット、DVDリーフレット）

●視聴覚教材の貸出し（DVD等・下記参照）

●損害賠償金の給付 ※3

●香典の給付 ※4

※印の詳細は表面をご覧ください。

講演会の開催

期日 令和6年11月30日(土)

場所 富山県民会館ホール

講師 **中室 牧子 さん**
「教育に科学的根拠を」
慶応義塾大学総合政策学部教授
デジタル庁 シニアエキスパート
公益財団法人東京財団政策研究所 研究主幹

どなたでも無料で参加できます。詳しい講演内容や開始時刻などは、9月頃、再度当会のホームページに掲載します。

貸出しDVDの紹介

●PTA活動（研修会・学級懇談会・親子びなど）に活用できるDVD等の貸出しを行っています。

●学校の授業でも活用できますので先生方もご利用ください。

今年度新たに購入した作品を紹介！

《小学校低学年向け》
ガチャピン・ムックとまなぼう！
19分

ガチャピン・ムックと、安全な道路の歩き方や横断歩道の渡り方、信号についてなど交通ルールの基本を学んでいきます。クイズを交えた楽しいストーリーの中で、交通ルールを守る大切さがしっかりとわかります。

《小学校向け》
おなかのぼろぼろをまもろう（14分）

はなかつぱと仲間たちが登場し、「おかしもち」を合言葉に、地震が起きたときの命を守る行動を学ぶことができます。また、日ごろから地震に備えるために家庭や学校で気を付けたら良いことなどが紹介され、親子で地震への備えを考えるきっかけにもなります。

この他にも交通安全・防災・情報モラル・人権など30作品以上を用意しています。料金や送料は無料です。リストや貸出し方法、活用事例などは当会のホームページやDVDリーフレットをご覧ください。



（公財）富山県PTA親子安全会
令和六年度 感謝状贈呈者

池永 美子（前判定委員）
清水健太郎（前事務局長）

長年に渡り、ご尽力いただきありがとうございます。

寄付金の募集

- 1 目標額 50万円
- 2 使途 就学奨励金に充てます。
- 3 期間 令和7年3月31日まで
- 4 金額 (1) 個人の皆様…1口 5千円
(2) 法人・団体の皆様…1口の金額の定めはありません。
- 5 お申込み方法 ホームページに申込書がありますので、郵送もしくはFAXでお送りください。

PTA親子安全会では、修学への意欲をもつ子どもたちのより一層の支えとなるよう、就学奨励金を給付しています。昨年度は小・中学生61名に給付することができました。今後も給付者数の拡大、給付金額の増額などを図っていく必要があります。この就学奨励金に充てる目的で、皆様からの寄付金を募集しています。皆様の格別のご理解とご支援をお願いいたします。

- 寄付金は随時受付をしています。ホームページに申込書がありますので、ダウンロードをしていただき、記入の上郵送もしくはFAXで当会にお送りください。後日、払込用紙を送りますので、所定の金融機関または郵便局でお支払いください。
- 寄付金に対する税制上の優遇措置が受けられます。詳しくはホームページの「寄付金募集のお願い」をご覧ください。
- 寄付していただいた個人、法人、団体で、希望される方をホームページや広報紙等で公開いたします。申し込みの際に希望を確認いたします。

令和6年度役員紹介

評議員	津嶋 春秋 (学識経験者)
評議員	藤井 保壽 (学識経験者)
評議員	横山 栄 (学識経験者)
評議員	山本 英介 (学識経験者)
評議員	河田 悦子 (学識経験者)
理事長	水谷 千夫 (富山地区)
常務理事	寺内 真 (朝日地区)
常務理事	長岡 芳典 (南砺地区)
判定委員長	理事
経理担当理事	蓮池 泰洋 (学識経験者)
理事	松嶋 浩二 (高岡地区)
理事	沼田 秀和 (県P連代表)
理事	杉林 千里 (県小学校長会代表)
理事	守田 志津子 (県中学校長会代表)
理事	大沼 宗義 (学識経験者)
理事	坂下 義徳 (入善地区)
理事	舟本 和也 (黒部地区)
理事	朝野 千冬 (魚津地区)

理事	松倉 康裕 (滑川地区)
理事	堀田 博志 (上市地区)
理事	山林 哲也 (立山地区)
理事	吉川 清博 (富山地区)
理事	佐伯 真未 (富山地区)
理事	飯倉 正和 (富山地区)
理事	三角 芳弘 (射水地区)
理事	荒井 智子 (高岡地区)
理事	山本 浩二 (氷見地区)
理事	中川 芳隆 (小矢部地区)
理事	柴田 幸司 (砺波地区)
理事	津本 虎雄 (税理士)
理事	濱藤 浩人 (学識経験者)
判定委員長	蓮池 泰洋 (学識経験者)
委員	藤井 保壽 (医師)
委員	横山 栄 (学識経験者)
委員	坂田 和彦 (県小学校長会代表)
委員	京 貴広 (県中学校長会代表)
委員	米原 俊哉 (魚津ブロック)
委員	松本 親人 (富山ブロック)
委員	尾山 達司 (高岡ブロック)
委員	飯田 大輔 (砺波ブロック)

編集後記

まもなくパリオリバラが開催されます。「オリピック」は参加することに意義があるという有名な言葉がありました。この言葉には、オリピックに出場できたか、成績はどうかという結果ではなく、出場するための努力や大会で得た経験をこれからにつないでほしいという願いがこめられているように感じます。

PTA活動についても、参加することによって意義があるのを見つめなおし、その意義を大切に活動していければと思います。例えば、楽しい学校づくりに親がかかわること、あるいは、楽しみに活動することで子育てにもプラスになること、といったこと、ぜひ毎号ご覧ください。

広報委員長 寺内 真